

平成 27 年度金沢美術工芸大学教育研究基金 決算報告書

皆さまからの温かいご支援により、平成 27 年度の金沢美術工芸大学教育研究基金に 2,061,064 円のご寄附を賜りました。日頃のご厚意に感謝しますとともに、引き続き、ご支援をお願いいたします。

1 金沢美術工芸大学教育研究基金の状況

(単位：円)

平成 27 年度期首残高	40,831,526
平成 27 年度中にご寄附いただいた額	2,061,064
小計【①】	42,892,590
平成 27 年度執行額【②】	2,241,901
平成 27 年度期末残高 (【①】 - 【②】)	40,650,689

2 活用報告

平成 27 年度執行額 2,241,901 円は、下記の費用として執行いたしました。

① 緊急支援奨学金事業

経済的な理由のため修学を続けることが困難となった 2 名の学生に対して、生活費の一部を支援しました。

② ワールドワイド奨学金事業

6 名の学生に対して、アート力向上を目的として、海外で行う人、文化等との交流を通じた研修活動等の費用の一部を支援しました。

③ KANABI クリエイティブ事業

国際的もしくは、全国的規模で開催される公募展・コンクールにおいて特に優れた評価を得た学生や、創造的でめざましい活躍をした学生・グループならびに卒業制作展・修了制作展での優秀者に対して、創造活動の一層の向上を期待して賞金を付与しました。



④ 備品購入

文化祭、体育祭等で学生が使用可能なパイプ TENT を購入しました。

3 ワールドワイド奨学金受給学生からのメッセージ

大学院 美術工芸研究科 修士課程 デザイン専攻
ファッションデザインコース 1年 大田 香

私は9月28日から10月8日までフランスのパリに行きました。初めて行った海外は何もかもが私にとって貴重な体験となりました。

パリは街を歩いているだけで彫刻や建築などの歴史あるものであふれていました。美術館も建築自体がすばらしく、建築も含め、さまざまな作品を鑑賞しました。実際に見る作品はリアルなタッチ、そしてリアルな色を感じることができました。パリの美術館は日本と展示の仕方が違い、多くの作品数で全体を美しく見せるような展示に感じました。

現地ではファッションブランド「sacai」の補助業務をさせていただく機会をいただき、パリコレクション前の服のお直し等を担当しました。自分の作品以外の服を直すということが初めての経験で緊張感を持って業務に取り組みました。その服を実際にモデルが着てショーに出るということ、その仕事に関わることができたことは忘れられない体験となりました。

また、「ディオール」や「バレンティナ」といった大手メゾンの刺繍を行っている工房の見学もできました。見せていただいた制作中の作品は本当に美しく、その環境に関わる人々も美しかったです。日本では馴染みのない仕事ですが、パリではしっかりと仕事として成り立っていることを自分の目で確認することができました。

日本では体験することができないことばかりで、このような機会をいただけたことに感謝しています。本当にありがとうございました。

